

**自分の足で何度も歩いてみること。**

**地域をよく知ることが移住先選び成功の秘訣**



移住を考える人にとって、重要な要素の1つとなるのが住居。どの地域のどのような家に住むかによって、移住後の生活が大きく変わることもある。兵庫県下約 4600 社の不動産業社が加盟する、一般社団法人 兵庫県宅地建物取引業協会の理事で、阪神北支部の支部長を務められる山本潤祐さんに、移住の際の住居選びはどんな点に注意したらよいか伺った。

**移住相談では、主に地域に関する質問や予算の相談が多い**



阪神北支部では、行政と協定を結んでおり、特に移住者向けではないが、宝塚市、伊丹市で月一回、無料相談会を実施しているという。そこでの相談は、景観が損なわれたというようなトラブル、空き家の売却や相続、持ち主不明の空き家を調べる手伝いなどもするらしい。

それに対し、「楽しむ暮らし ひょうご北摂ライフ」のようなイベントの移住相談会では、地域の特徴を尋ねられる、また、現在のお住まいを売却して家を探す人の予算の相談も多いそうだ。

インターネットで何でも調べられる時代ということなのだろう、仕事のスタイルやお子さんの教育、家族構成など考慮して、あらかじめ住みたい地域などの予備知識をもってくる人も多いのだという。



移住による住み替えの注意点

実際の住居選びには、予備知識だけでなく、地域をよく知ることが大事というのが山本さんのアドバイスだ。

「できれば、業者と一緒にではなく自分で散策してみる、しかも何度も足を運んでみるのがいいでしょう」

何度も足を運ぶことで、地域の魅力に気づいたり、自分のライフスタイルに本当にあっているかどうかわかったりもする。

そのほか注意すべきこととしては「無理な予算を組まないこと」。購入後に修繕費など予定外の出費がかさむことがある。そのような想定外を防ぐためには業者選びも慎重に。

「しっかりコミュニケーションがとれて信頼できる業者、当協会員である『ハトマーク』のお店にお任せください」と山本さんは自信を持って言う。



#### 阪神北支部担当の4エリアの特徴



阪神北支部は、伊丹市、宝塚市、川西市、猪名川町の4つのエリアをカバーしている。  
山本さんに、それぞれのエリアの特徴をお聞きした。

伊丹市…都心に近いのが魅力。まちは起伏がなくフラット。自転車で移動しやすい。

宝塚市…宝塚歌劇団の恩恵で知名度が高く、街もきれい。価格は伊丹市と川西市の間くらい。

川西市…自然が多い。土地単価はリーズナブル。山側は道路の渋滞があったが解消されつつある。

猪名川町…一番自然が多く、田舎生活を望む人に向いている。価格も手頃なので、庭や畑を持ちやすい。

さて、皆さんならどの地域に興味があるだろうか？



キャプション

<049220126\_182>

一般社団法人 兵庫県宅地建物取引業協会理事、阪神北支部長の山本潤祐さん

<064220126\_526>

一般社団法人 兵庫県宅地建物取引業協会阪神北支部は阪急逆瀬川駅から徒歩2分

<059220126\_293>

一般社団法人 兵庫県宅地建物取引業協会のハトマークと山本さん

<068220126\_330>

阪急逆瀬川駅周辺

<067220126\_325>

逆瀬川橋北詰から宝塚方面を望む